

# コモカーディオ® TD カテーテル

国産初のサーモダイリューションカテーテル

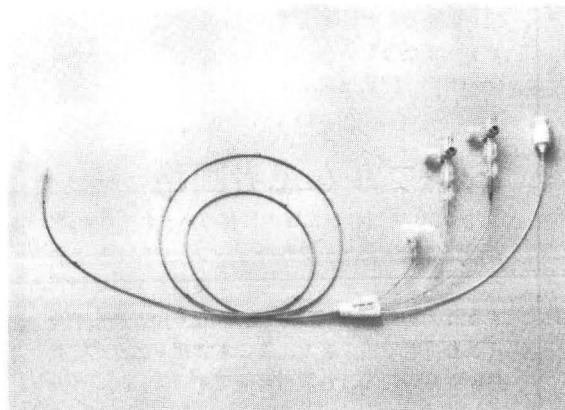
コモカーディオ TD カテーテルは、心臓疾患の診断や術中・術後の心機能、循環動態の重要な指標となる心拍出量測定の為のサーモダイリューションカテーテルです。

コモカーディオ TD カテーテルにはバルーン、指示液注入孔、サーミスタ、圧力測定孔が設けられ、心拍出量の測定機能の他にも血液温度の測定、血圧（右房圧、右室圧、肺動脈圧、中心静脈圧、肺動脈きつ入圧）の測定、薬液投与、採血等多くの機能を有しているほか、下記の特長を持った、国産初のサーモダイリューションカテーテルです。

- 1) バルーン部とカテーテル先端部の径が同一で、バルーン部に段差がありませんから、挿入時のバルーン破損が防止できるとともに、カテーテルと同一サイズのイントロデューサーに挿入できます。
- 2) 三方活栓が包装内に2個セットされていますので、三方活栓を準備する手間が省けます。
- 3) 挿入深度が一目で確認できる数字目盛付きます。
- 4) 各社の心拍出量測定装置に使用できます。

現在、カテーテルの径が7Fr. と5Fr. の2品種ですが、テルモ（株）では、更に6Fr. 5ルーメンタイプ及びヘパリンコーティング品の品揃えを予定しているほか、連続的に心拍出量を測定できるCCOM (Continuous Ca-

rdiac Output Monitoring ) システムの開発も進めています。





## 術中・術後の患者体温管理と 導尿が同時に行なえます。

■導尿カテーテル(バルーンカテーテル)に温度センサーが組み込まれていますので、コネクターを体温モニターに接続するだけで膀胱温が測定できます。

■カテーテル内のリード線が蛇行状に収納されているので、断線がおこりにくくなっています。

■直腸温プローブを挿入する必要がなく、患者への負荷が軽減されます。

サフィード<sup>®</sup>  
シリコーンバルーンカテーテル 温度センサー付

テルモ株式会社 東京都渋谷区幡ヶ谷2-44-1 (1) テルモ、TERUMO、サフィードはテルモ株式会社の登録商標です。